船橋市立医療センターの概要

【病院の概要】
〇昭和58年10月開設
・船橋市の中核病院
・病床数　426床
〇平成6年　三次救急救命センター併設
（東葛南部医療圏　市川・浦安・鎌ヶ谷・八千代・習志野・船橋合計6市）
〇平成19年1月　地域がん診療拠点病院に指定
・緩和ケア病棟（20床）の整備中
〇入院外来患者数（平成20年）
・延べ入院患者数133,610人（病床稼働率88･73%）
・延べ外来患者数　224,243人（1日平均947人）
〇職員（平成21年4月現在）　およそ950名
・医師数69名、薬剤師数　13名、
看護職員339名、医療技術職68名など常勤職員528名
・非常勤・臨時職員159名、委託職員260名

【医療安全体制】
〇平成14年8月1日　医療安全対策室を設置
・医療安全対策について院長に提言する部署
〇平成16年7月1日　医療安全管理室と名称変更
・院長の直属機関として医療安全を強力に推進

医療安全管理とセレクトイン

1）リスクマネジメントとパンドラの箱
2）リスクマネジメントとセレクトイン
3）具体的な医療安全管理
4）まとめ

H21年6月25日（木）
船橋市立医療センター副院長（医療安全管理室長、地域医療連携室長）：唐澤秀治